

慶應義塾大学理工学部同窓会 2023年度総会・特別講演会



Alumni Association
Science & Technology, KEIO UNIVERSITY

慶應義塾大学 理工学部同窓会

今年の連合三田会大会はリアル開催です。理工学部同窓会は今年も講演動画を制作し、地方にお住まいの会員の皆様にもご視聴いただけるようにいたします。

10月15日の会場「日吉キャンパスJ11教室」では、栗原聡教授をお迎えし、講演動画を上映します。上映終了後に質疑応答の時間を設けます。

また、同窓会奨学金採用者からのご挨拶、集合写真の撮影(13時00分～13時30分頃)もございますので、会員の皆さまは奮ってご参加ください。

講演動画は同窓会ホームページにて10月15日終日ご視聴が可能です。

J11教室は、11時から16時まで理工学部同窓会員のたまり場としてご利用可能です。当イベント参加・教室利用・動画視聴にあたり、大会券購入は必須ではありません。

詳しい情報、動画のご視聴は下記同窓会HPからご覧ください。

<https://www.dosokai.st.keio.ac.jp/info/2023rengomitakai/>

議 題

1. 2022年度事業報告・2022年度決算報告
2. 2023年度事業計画・2023年度予算案
3. 役員について
4. その他

2022年度事業報告(1)

■奨学金制度について

出願者数：66名

成績指数と作文内容および
経済状況を選考基準とし、
学生総合センター委員による
書類選考と面接によって、
採用者を決定しました。



2022年度 指定寄付奨学金授与証交付式

2022年度事業報告(2)

■奨学金制度について

出願者数： 66名 (2年生→16名、3年生→31名、4年生→19名)

採用者数： 15名 (2年生→3名、3年生→5名、4年生→7名)

課題作文として「卒業後の未来像」(800字以内)を課しました。

全出願者の平均成績指数 → 3.21 (2.11~3.88の幅あり)

採用者数の平均成績指数 → 3.39

■奨学金の財源について

採用された優秀な15名に給付される奨学金は、会員の皆様から頂いた「同窓会年会費」から成る同窓会予算〔815万円〕と、複数の篤志家から寄せられた「**使途指定寄付**」〔85万円〕を基に成立しています。

理工学部同窓会奨学金への「使途指定寄付」は、採用者の増員のための、非常に重要な資金源となっています。

2022年度事業報告(3)

■同窓会オリジナルグッズ活用について

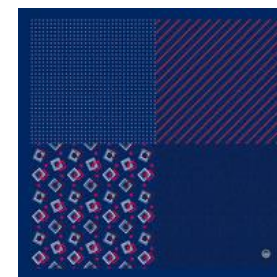
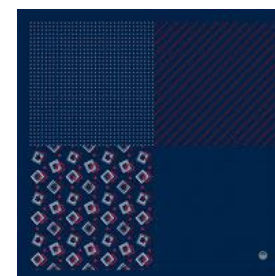
会員の要望により、帰属意識を高め、
会費収入を上げるための政策として

①ネクタイ②スカーフ

③プチスカーフを作製し、

2018年6月より販売を開始しました。

ホームカミングデー会場、ニュースレター、
同窓会ウェブサイト、事務局窓口にて
販売を受け付けました。



2022年度決算報告(1)

■ 収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	予算差異(決算 - 予算)
事業活動収入 ※ 次頁の補足説明をご高覧下さい	36,500,000	36,500,000	0
会費収入	36,500,000	36,500,000	0
雑収入	640,000	698,681	58,681
受取利息	0	851	851
頒布品販売収入	20,000	97,830	77,830
その他	620,000	600,000	▲ 20,000
【収入合計】	37,140,000	37,198,681	58,681

事業活動収入に関する補足説明

■寄付金収入について

2022年度に、1,150,000円の使途指定寄付が寄せられましたが、2022年度決算報告(1)の収入の部には、「1,150,000円」の記載がありません。

理工学部同窓会奨学金への「使途指定寄付」は、慶應義塾が窓口です。寄付者から寄せられた寄付金は、いったん慶應義塾の『同窓会奨学金資金』としてプールされ、次年度に、採用された奨学生の口座あてに、慶應義塾から振り込まれます。

寄付者は、学校法人慶應義塾に使途指定寄付することで、所得税法上の「寄付金控除」を受けることができるため、同窓会の収入とみなすと、色々と整合性が取れなくなってしまう。

従って、同窓会の決算で、収入としては、記載されません。

2022年度決算報告(2)

■ 支出の部

科 目	予算額	決算額	予算差異(決算 - 予算)
事業活動支出	23,193,000	20,712,381	▲ 2,480,619
名簿関係費	7,400,000	6,421,922	▲ 978,078
会報関係費	4,450,000	3,870,907	▲ 579,093
奨学金事業	8,371,000	8,370,550	▲ 450
総会関係費	1,602,000	931,540	▲ 670,460
幹事会関係費	20,000	10,372	9,628
支部関係費	1,350,000	1,107,090	▲ 242,910
管理費支出	8,947,000	6,914,400	▲ 2,032,600
会費管理費	2,850,000	2,107,096	▲ 742,904
事務局関係費	5,011,000	4,807,304	▲ 203,696
予備費	1,086,000	0	▲ 1,086,000
奨学金事業積立支出	4,000,000	4,000,000	0
基本財産繰入支出	1,000,000	1,000,000	0
【支出合計】	37,140,000	32,626,781	▲ 4,513,219
当期収支差額	0	4,571,900	

2022年度決算報告(3)

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

科目	当年度 (令和4年3月31日現在)	前年度 (令和3年3月31日現在)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	16,514	67,819	▲ 51,305
普通預金	29,715,705	26,452,948	3,262,757
郵便振替	16,890,125	15,529,873	1,360,252
未収金	0	0	0
流動資産合計	46,622,344	42,050,640	4,571,704

運営維持基本預金	25,000,000	24,000,000	1,000,000
奨学金事業積立金預金	27,819,312	23,819,116	4,000,196
基本財産合計	52,819,312	47,819,116	5,000,196

(2)その他固定資産			
什器備品	2,210,385	2,210,385	0
その他固定資産合計	2,210,385	2,210,385	0
固定資産合計	55,029,697	50,029,501	5,000,196

資産合計	101,652,041	92,080,141	9,571,900
------	-------------	------------	-----------


1. 流動負債			
未払金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	101,652,041	92,080,141	9,571,900
(うち基本財産への充当金)	(52,819,312)	(47,819,116)	▲ 5,000,196
正味財産合計	101,652,041	92,080,141	9,571,900
負債及び正味財産合計	101,652,041	92,080,141	9,571,900


2022年度決算報告(4)


慶應義塾大学理工学部同窓会

令和 5 年 3 月期

決算報告書

監事： 澤 孝一郎 
(澤 孝一郎)

監事： 大野 義夫 
(大野 義夫)

顧問税理士： 田辺 佑一 
(田辺 佑一)

会計幹事： 柿沼康弘・山本崇史

2023 年 5 月 22 日

2023年度事業計画(1)

- ① 理工学部同窓会報の紙媒体による発行（9月20日）
- ② 名簿ウェブシステムの運用 <https://meibo.dosokai.st.keio.ac.jp/logins>
 - ・ 2024年3月にサーバーリプレイスをおこないます。
- ③ 同窓会行事の開催（キャンパスにお越しになれない会員にも参加可能な形を取ります）
 - ・ 幹事会
 - ⇒ 書面決議により、地方にお住まいの幹事からのご意見をいただけるようにします。
 - ・ 総会および特別講演会
 - ⇒ 動画を制作し、地方にお住まいの会員の皆さまもご視聴いただけるようにします。
- ④ 理工学部同窓会ホームページ運営 <https://www.dosokai.st.keio.ac.jp>
 - ・ 2021年に田邊孝純教授監修の下リニューアル、同年SSL(Secure Sockets Layer)を導入。
 - ・ 塾員が参加可能なイベントや利用可能なサービス（[図書館利用](#)、[証明書発行](#)）の情報、同期会や学科・研究室主催イベントの開催案内、同窓会事業関連記事などを掲載中。
- ⑤ 同窓会YouTubeチャンネル運営 <https://www.youtube.com/@keiostalumni>
 - ・ 同窓会制作の動画（講演会、キャンパスの様子、スポーツイベントなど）を配信中。
- ⑥ 年会費納入者限定・動画閲覧サービス <https://www.dosokai.st.keio.ac.jp/sokai/movie/>
 - ・ 年会費納入者のみ、非公開動画のご視聴が可能です。
- ⑦ 「理工学部同窓会奨学金」による奨学金支給制度
 - ・ 12名募集のところ3名増員し、合計15名採用。
- ⑧ 同窓会オリジナルグッズの販売
- ⑨ 終身会員制度の導入
- ⑩ 理工学部主催『ホームカミングデー』の開催に100万円を支援

2023年度事業計画(2)

■ 年会費納入者限定・動画閲覧サービス

昨年度に引き続き、理工学部同窓会総会・特別講演の動画を制作し、2022年度に同窓会年会費を納入した会員を対象に、[同窓会ウェブサイト](#)(パスワード付き)にて配信します。

閲覧方法については、今年度の同窓会報(9月20日発行)に、2022年会費納入者にのみ、URLおよびパスワードを記載したご案内を同封しました。

■ 理工学部同窓会奨学金採用者の増員

[2023年度の「理工学部同窓会奨学金」](#)(1名につき60万円の給付型奨学金支給制度)は、従来「12名募集」としていましたが、採用者数について、「年会費」から成る同窓会予算を活用して**1名増員**し、同窓会奨学金への「[使途指定寄付](#)」2022年度分(計115万円)を活用して**2名増員**することにより、合計15名を採用しました。

来年も採用者が増員できるよう、[理工学部同窓会奨学金への使途指定寄付](#)に、ご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

終身会員制度の導入について

■対象は55歳以上の会員

同窓会では、長年に亘って会員である方々が退職後も安心して同窓会活動への参加を継続して頂けるよう、新たに「終身会員」制度を導入したいと考えています。今年度の同窓会報(9月20日発行)に、有資格者にのみ、申込書と同封しました。2023年10月から申請の受付を開始しています。

対象: **55歳以上**の会員で、終身会費として**6万円を一括納入**した方

権利義務: **翌年度以降の年会費免除**が受けられる。

年度途中での切替はできません。年会費を徴収しないことを除けば、終身会員の資格・権利・義務は、一般の会員と同一である。

「終身会員」への申請は2023年10月から。有資格者をご検討下さい。

<https://www.dosokai.st.keio.ac.jp/info/lifetimemembership/>

[理工学部同窓会終身会員申込書](#)

2023年度事業計画(4)

ホームカミングデー(主催:理工学部)について



Alumni Association
Science & Technology, KEIO UNIVERSITY

慶應義塾大学 理工学部同窓会

■理工学部を支援

パンデミックの影響は、世界的にほぼ落ち着いた様子を見せている。理工学部も、災禍により延期していた年中行事『[ホームカミングデー](#)』の対面形式による開催を再開した。今年7月1日に2023年度分、11月11日にはコロナ禍により延期されていた2020, 2021年度分を開催予定。

同窓会は開催協力のため、卒業生代表講演を当会の副会長が務める。

【2023年度:波多野 睦子(旧姓:三宅)君、2020・2021年度:前刀 禎明 君】

また、理工学部は現在、他にも対面形式のイベント開催やポストコロナの新規イベント企画が急速に増えたことにより予算不足に陥っているため、今年度に限り、ホームカミングデー開催費用の一部を同窓会が負担し、理工学部を支援します。

同窓会から理工学部へ、ホームカミングデー開催費用として、100万円を支援。

既存のサービスについて

■理工学部同窓会名簿ウェブシステムについて

<https://meibo.dosokai.st.keio.ac.jp/logins>

会員および塾員センターから頂いた「個人情報の取扱いがますます厳しくなっている現状において、アクセスさえすれば名簿を見ることができてしまうという当システムは、今の時代にそぐわない。また、個人情報に関する事故も発生しかねない」とのご指摘により、「名簿閲覧サービス」は、2021年7月31日をもって終了しました。

但し、「[同窓会オリジナルメールアドレス\(MXアドレス\)](#)提供サービス」、「名簿情報提供サービス*」、「宛名ラベル作成サービス(有料)」は、従来通り継続しています。

運用方法の見直しに伴い、ご自身の登録情報の確認は『[慶應オンライン](#)』をご利用下さい。

また、住所等変更や訃報のお知らせを頂く場合は『[塾員\(卒業生\)ホームページ](#)』より申請して下さい。

- ・ご自身の登録情報の確認 『慶應オンライン』

<https://www.jukuin.keio.ac.jp/kol/html/login/Login.html>

- ・住所等変更や訃報の連絡 『塾員(卒業生)ホームページ』

<http://www2.jukuin.keio.ac.jp/address/index.html>

*名簿情報提供サービスについて

同期会・クラス会の開催など、名簿情報提供を希望する場合は、『[会員名簿利用申請書](#)』をご提出下さい。お渡しできる名簿情報は、紙媒体あるいはPDFファイルのみです。宛名ラベルの作成をご希望の場合は、1枚につき20円で承ります。但し、申請書記載の利用目的以外の使用、また営利を目的とした使い方は固く禁じます。

- ・同窓会あて『[会員名簿利用申請書](#)』

<https://www.dosokai.st.keio.ac.jp/wp-content/uploads/2021/03/meibo-riyo.docx>

[理工学部同窓会オリジナルメールアドレスご登録のお願い](#)

年会費納入のお願い

2023年度 年会費 4 千円納入のお願い

年会費は、毎年4月1日から翌年3月31日までの1か年の会費となります。皆さまからの会費は、主に同窓会奨学金、同窓会報発行、理工学部同窓会ウェブサイト および名簿ウェブシステム 運営等の同窓会活動に充てさせていただきます。下記のいずれかの方法でご納入下さいますよう、お願い申し上げます。



納入方法について

<https://www.dosokai.st.keio.ac.jp/info/kaihi/>

① 振込用紙による振込

9月20日発行の『同窓会報』に同封される指定の振込用紙をご利用の上、お近くのコンビニエンスストア・郵便局窓口・スマートフォンアプリにて、4千円をお振込み下さい。振込手数料は、同窓会が負担します。

② 口座振替サービスによる引落

銀行、信用金庫、ゆうちょ等ご指定の口座から、毎年8月に年会費4千円が自動引落になります。

申込方法：同窓会報に同封されるハガキ形式の「預金口座振替依頼書」に必要事項を記入し、金融機関お届け印を捺印の上、ご投函下さい。登録後の口座変更や自動引落の解除も可能です。

③ ATM、ネットバンキングからの振込

必ず依頼人名義に塾員番号をご入力の上、次のいずれかの口座あてに4千円をお振込み下さい。振込手数料はご本人負担となります。
⇒依頼人名義には「塾員番号」をご入力下さい。

ゆうちょ銀行 (9900)
〇一九支店 (019)
当座預金 0047914
慶應義塾大学理工学部同窓会

あるいは

スルガ銀行 (0150)
横浜日吉支店 (214)
普通預金 434876
慶應義塾大学理工学部同窓会 代表 落合正行

ご支援のお願い

■理工学部同窓会奨学金への「使途指定寄付」について

2018年度より「理工学部同窓会奨学金」への資金として、慶應義塾に対して直接寄付をすることが可能になりました。2019年度より「理工学部同窓会奨学金」への活用を開始しています。

【ご寄付は、少額でも構いません。使途指定寄付は、採用者数の増員のための非常に重要な資金源となります。】

2018年度は計600,000円、2019年度は計449,000円、2020年度は計980,000円、2021年度は計630,000円、2022年度は計1,150,000円のご支援を頂き、5年連続で奨学生の増員が実現しました。

■寄付の方法 https://www.dosokai.st.keio.ac.jp/scholarship/scholarship_05/

所定の寄付申込書にて「理工学部同窓会奨学金への使途指定寄付金」として、必要事項をご記入・ご押印の上、ご郵送下さい。



← 詳しいご案内(同窓会HP)

■税法上の優遇措置

卒業生が個人として「理工学部同窓会奨学金」として慶應義塾に直接寄付をした場合、確定申告で所定の手続きをすることにより、最大約40%の寄付金控除を受けることができます。

詳しくは理工学部学術研究支援課ホームページをご覧ください。

<https://www.recsat.keio.ac.jp/donate/>

ご寄付者塾員は、慶應義塾発行の機関誌『三田評論』へご芳名、使途並びに寄付金額の掲載が可能です。

2023年度予算案(1)

■ 収入の部

(単位:円)

科 目	2023年度予算案	2022年度予算額	2022年度決算額
事業活動収入	36,500,000	36,500,000	36,500,000
会費収入	36,500,000	36,500,000	36,500,000
寄付金収入	0	0	0
雑収入	700,000	640,000	698,681
受取利息	0	0	851
頒布品販売収入	100,000	20,000	97,830
連合三田会大会大会券販売収入	600,000	600,000	600,000
その他	0	20,000	0
名簿Webシステムサーバー 入替積立金取崩収入	11,000,000	0	0
【収入合計】	48,200,000	37,140,000	37,198,681

2023年度予算案(2)

■ 支出の部

(単位:円)

科 目	2023年度予算案	2022年度予算額	2022年度決算額
事業活動支出	35,042,600	23,193,000	20,712,381
名簿関係費	17,416,600	7,400,000	6,421,922
会報関係費	5,640,000	4,450,000	3,870,907
奨学金事業	7,851,000	8,371,000	8,370,550
総会関係費	1,602,000	1,602,000	931,540
幹事会関係費	20,000	20,000	10,372
支部関係費	1,243,000	1,350,000	1,107,090
頒布品作成費	240,000	0	0
記念事業関連 (ホームカミングデー)	1,030,000	0	0
管理費支出	9,157,400	8,947,000	6,914,400
会費管理費	2,850,000	2,850,000	2,107,096
事務局関係費	5,266,600	5,011,000	4,807,304
予備費	1,040,800	1,086,000	0
奨学金事業積立支出	4,000,000	4,000,000	4,000,000
名簿Webシステムサーバ入替 積立金支出	0	1,000,000	1,000,000
【支出合計】	48,200,000	37,140,000	32,626,781
当期収支差額	0	0	4,571,900

役員(新任・交代)について

■副会長 (退任)

内田 勲 君 (E-18)	横河電機 (株)
宮崎 吾郎 君 (M-23)	いすゞ自動車 (株)
野村 雅行 君 (M-29)	(株) クリークアンドリバー

■常任幹事 (学内) 交代

大橋 洋士 君 (B-47) → 能崎 幸雄 君 (B-51)

新・役員体制について

名誉会長
名誉顧問
会長
副会長

村上 俊之 (E-46)
北里 一郎 (C-13)
落合 正行 (A-32)
北城 恪太郎 (A-25)
中川 陽一郎 (M-28)
数原 英一郎 (A-29)
尾崎 元規 (A-30)
渡邊 佳英 (I-30)
中村 吉伸 (A-30)
田中 常雅 (M-32)
星野 広友 (C-38)
前刀 禎明 (A-39)
佐藤 誠一 (C-40)
波多野 睦子 (E-41)
江守 康昌 (C-43)
岡 敦子 (A-44)
野呂 洋子 (A-45)
武田 健三 (M-45)
五藤 信隆 (M-47)
堀之内 英 (E-49)
間下 直晃 (J-58)
朝倉 浩一 (C-43)

常任幹事
常任幹事(学内)

川崎 進 (E-26)
田中 敏幸 (I-40)
種村 秀紀 (S-40)
能崎 幸雄 (B-51)
高尾 賢一 (C-48)
高田 眞吾 (J-48)
牛場 潤一 (I-59)
横森 剛 (M-56)
田邊 孝純 (E-58)
高橋 正樹 (SD-58)
山本 崇史 (K-60)
柿沼 康弘 (SD-60)
安藤 景太 (M-63)
松浦 峻 (A-63)
澤 孝一郎 (E-22)
大野 義夫 (A-26)

会計監事

(赤字は新任者、敬称略)

同窓会オリジナルグッズの紹介

- **ネクタイ ￥3,500(税込)**
(日本製 8.5cm幅 長さ144cm)
以前販売していたものを再製作)

- **スカーフ ￥4,000(税込)**
(イタリア製 65cm×65cm)
女性会員向けに製作

- **プチスカーフ ￥2,500(税込)**
(イタリア製 43cm×43cm)
男女兼用

2023年度
増版



グッズ詳細



イベントのご案内(1)

■2023年慶應連合三田会大会 (<https://2023.rengomitakai.jp/>) 理工学部同窓会 総会・特別講演会

日時： 2023年10月15日(日) 13時00分～
場所： 日吉キャンパス 第4校舎J11教室
【講演動画は[同窓会ホームページ](#)にて終日ご視聴可能です】

講演者： 栗原 聡(くりはら さとし)君
慶應義塾大学 理工学部 教授／
慶應義塾大学 共生知能創発社会研究センター長

題目： 「生成AIとは何だったのか？」
～人とAIが共生する社会について考える～」



略歴： 慶應義塾大学大学院理工学研究科修了。博士(工学)。NTT基礎研究所、大阪大学、電気通信大学を経て、2018年より現職。科学技術振興機構(JST)さきがけ「社会変革基盤」領域統括。人工知能学会副会長・倫理委員会委員長。TEZUKA2023総合プロデューサー。大阪大学産業科学研究所招聘教授、電気通信大学人工知能先端研究センター特任教授。総務省・情報通信法学研究会構成員など。マルチエージェント、複雑ネットワーク科学、計算社会科学などの研究に従事。著書『AI兵器と未来社会キラーロボットの正体』(朝日新書)、編集『人工知能学事典』(共立出版、2017)など多数。

イベントのご案内(2)

■ 2023年度 矢上賞・矢上賞(起業支援)授賞式典ならびに講演会

日時:10月28日(土)

場所:矢上キャンパス 創想館 地下2階 マルチメディアルーム

2023年度 矢上賞受賞者一覧

No.	候補者	現職	卒年・学科等	受賞理由
1	浅田 宏平 (あさだ こうへい)	ソニー株式会社 技術開発研究所 コンテンツ技術研究開発部門 空間音響技術開発部 統括部長	1991年 理工・計測工学科 卒業 1993年 理工・計測工学専攻修士課程 修了	世界初のデジタル方式ノイズキャンセリングヘッドホンの開発/製品化 ～ 同技術のオーディオ産業への発展貢献、社会問題の解決
2	井上 裕美 (いのうえ ひろみ)	日本アイ・ビー・エム株式会社 取締役執行役員 日本アイ・ビー・エムデジタルサービス株式会社 代表取締役社長	2003年 理工・物理情報工学科 卒業	社会のデジタル変革を実現する会社をリードし、その経験と知見を活かしなが ら、共創による地域創生とデジタル人材の育成に貢献
3	後藤 穂 (ごとう みのり)	福井大学 工学系部門工学領域電気電子工学講座 准教授	2009年 理工・物理学科 卒業 2011年 理工・基礎理工学専攻修士課程 修了 2015年 理工・基礎理工学専攻博士課程 修了	世界最高のマイクロ波検波感度を実現する新奇マイクロ波機能の開発に貢献

〈次頁へ続く〉

イベントのご案内(3)

2023年度 矢上賞(起業支援)受賞者

NO.	受賞者	現職	卒年・学科等	起業歴等
1	竹内 一生 (たけうち いっせい)	株式会社アプステック 代表取締役CEO	2018年 理工・総合デザイン工学専攻博士課程 修了	人工知能技術「パイラテラル AI」による、ロボットや機械が活躍するものづくり分野や医療・福祉などの分野への社会実装を目指す
2	西岡 英朗 (にしおか ひであき)	3D Architech 共同創業者	2015年 理工・管理工学科 卒業	金属3Dプリンティング技術の商業化を目指す
3	前川 駿人 (まえがわ しゅんと)	Global Vascular 株式会社 代表取締役 COO	2014年 理工・機械工学科 卒業 2016年 理工・開放環境科学専攻修士課程 修了 2019年 理工・開放環境科学専攻博士課程 修了	「膝下以下の動脈硬化症に対するステントデリバリーシステム」の設計開発プロジェクトを統括し、設計開発および実現のための製造体制の構築に取り組む。医療現場における問題点・ニーズに対し工学や産業の視点から様々な解決策を提示。同プロジェクトの実用化を加速するためGlobal Vascular株式会社を創設
	尾藤 健太 (びとう けんた)	Global Vascular 株式会社 代表取締役 CEO	2014年 理工・機械工学科 卒業 2016年 理工・開放環境科学専攻修士課程 修了 2019年 理工・開放環境科学専攻博士課程 修了	
4	小茂鳥 雅史 (こもり まさふみ)	株式会社We& 代表取締役	2009年 理工・システムデザイン工学科 卒業 2011年 理工・開放環境科学専攻修士課程 修了	ホールディングスとして経営する「We&Family」は英会話教室・WEBマーケティング・不動産など多岐にわたる会社を起業・経営している。その中の一つ、AI解析・IT企業とのネットワークを活かしデジタル化を進めたい不動産業者へのサービスを提供する株式会社ExecutiveBank(IEDIA)を2021年に起業

■第24回慶應科学技術展 KEIO TECHNO-MALL2023

日時:12月15日(金) 10:00~18:00

場所:東京国際フォーラム 地下2階 展示ホール(2)予定